

避難の指示が出されたら

県からの避難の指示としては、屋内への避難、近隣の避難所施設への避難、市町や県の区域を越えた遠方への避難などが考えられます。みなさんの安全を守るため、状況に応じて適切な指示を出します。

避難の指示が出された場合は、指示に従って落ち着いて行動しましょう。

避難の指示に基づき、自宅から避難所へ避難する場合には、以下のことに留意しましょう。

- ガスの元栓をしめ、コンセントを抜いておきましょう。冷蔵庫のコンセントは挿したままにしておきましょう。
- 頑丈な靴、長ズボン、長袖シャツ、帽子などを着用し、非常持ち出し品を持参しましょう。
- パスポートや運転免許証など、身分を証明できるものを携行しましょう。
- 家の戸じまりをしましょう。
- 近所の人に声をかけましょう。
- 避難の経路や手段などについて県・市町からの指示に従い適切に避難しましょう。



常備薬や処方せんのコピー、小さな子どもがいる家庭はほ乳びん、紙おむつなどを備えておくとう便利です。

事案に応じた避難の方法

- 着上陸侵攻の場合は、攻撃が予測された時点においてあらかじめ避難することも想定されます。避難の経路や手段などについて県・市町からの指示を待ちます。
- ゲリラや特殊部隊による攻撃の場合は、当初は一旦屋内に避難し、その後状況に応じ県・市町からの指示に従い避難します。
- 弾道ミサイル攻撃の場合は、当初は近隣の堅牢な建物や地下街などの屋内へ避難し、県・市町からの指示を待ちます。
- 航空攻撃の場合は、攻撃の目標を特定せずに、屋内への避難が広範囲にわたって指示されることが考えられます。その後状況に応じ県・市町からの指示に従い避難します。

